

介護ロボット導入計画書

法人名 (社会福祉法人 愛生館)
 事業所名 (特別養護老人ホームひまわり・安城)
 サービス種別 (介護老人福祉施設)

適用を受けようとする補助率		3 / 4 ・ 1 / 2	
介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
排泄支援		Dfree 排泄予測デバイス	
導入時期 (予定)	導入台(セット)数	購入日 (予定)	リースの契約期間 (予定)
令和4年1月1日	3	令和3年12月1日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
【事業概要及び導入スケジュール】			
<p>トイレ誘導のタイミングを最適化することで、利用者の自立排泄を支援する。 トライアル：2021年4月16日～4月30日（説明会：4月16日） 令和3年12月1日に購入手続きし、令和4年1月1日に導入予定。</p>			
【倫理面への配慮】			
<ul style="list-style-type: none"> ・機器取得しているのは超音波センサーでの計測データであり、個人と紐づく情報ではない。 ・機器を装着している利用者から申し出があった場合は装着をとりやめる。 			
【介護ロボットの導入により達成すべき目標】（3年間目処）			
<p>(介護時間の短縮、直接・間接の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・入居者の排泄自立支援を年間12件実施する。 ・おむつ・パット交換、トイレ誘導のタイミングが測れ、不要な交換を少なくする。 			
【介護ロボットの導入により期待される効果等】			
<ul style="list-style-type: none"> ・看護・介護職が排泄支援加算の支援計画が根拠をもって客観的に実施する。 ・入居者の排泄におけるQOLが向上する。 ・介護職の不要な排泄ケアを削減する。 			

(注)・導入する介護ロボットごとに作成すること。